経済

ECONOMICS

■経済学原理
■経済学各論
■経済政策・財政
■金融・保険・証券
■貿易・交通・統計
■労働・産業
■社会

教科書採用を
ご検討中の先生方へ

教科書献本お申し込みはこちら
↓



経済学原理



貨幣経済の生産理論

関根 順一著

定価2,750円(税込)

貨幣が、財と並んで経済活動の構成要素であると考え、さらに進んで財の生産過程において積極的な役割を果たしていることを主張。経済分析や政策提言を支える経済理論を検討。

A５判・148頁　978-4-502-56551-9(2026. 3)



BOW BOOKS／031

漂流する資本主義

一新たなパラダイムを求めて　現代資本主義全史

太田 康夫著

電

定価2,640円(税込)

マルクス以後の欧米の資本主義と昭和からの日本の資本主義の歴史を振り返り、警鐘を鳴らす。さらに、人類の幸福とサステナブルのための新たな資本主義のパラダイムを探った。(発行＝ＢＯＷ＆ＰＡＲＴＮＥＲＳ)

A５判・296頁　978-4-502-51641-2(2024.11)



続・ものがたりで学ぶ経済学入門

根井 雅弘著

定価2,420円(税込)

大学生になった経太。コロナ禍で授業もオンラインになり､図書館も閉まってしまうなか、杉本先生に導かれ、経済学の勉強や英語の家庭教師に奮闘する姿を描く。好評書の続編。

四六判・220頁　978-4-502-40461-0(2021.11)



ものがたりで学ぶ経済学入門

根井 雅弘著

電

定価2,530円(税込)

高校生が､バイト先で経済学の先生と出会い、歴史や政経の教科書を読み返したり、夢の中で経済学の巨人と会話したりする中で、経済学の魅力に惹かれていくまでを小説で描く。

四六判・256頁　978-4-502-31791-0(2019. 8)



現代の経済

関根 順一著

定価2,750円(税込)

現代の経済はどのような特徴を持つのか、また、どのような経済問題に直面しているのか等、初めて経済学を学ぶ読者が自然な形で経済問題への関心を高めることができる入門書。

A５判・208頁　978-4-502-29881-3(2019. 3)



新版　経済学辞典

辻 正次／竹内 信仁／柳原 光芳編著

定価3,960円(税込)

経済学を学ぶ学生や、公務員試験などの各種試験受験者にも役立つよう、約1600項目を網羅。各項目の解説が長過ぎないよう、簡潔かつ平易な記述を心がけた経済学辞典の決定版。

四六判・544頁　978-4-502-67760-1(2018.12)



経済学のエッセンス100〈第３版〉

多和田 眞／近藤 健児著

定価2,860円(税込)

マクロ＆ミクロ各50項目を厳選。１項目２頁完結で学べるように配慮された好評入門書の最新版。各項目にミニ解説も付され、12パートの扉で代表的な経済学者24人の横顔も紹介。

A５判・260頁　978-4-502-25561-8(2018. 3)



ケインズ

一最も偉大な経済学者の激動の生涯

ピーター・クラーク著

関谷 喜三郎／石橋 春男訳

定価2,640円(税込)

経済学の巨人ケインズが、イギリスの政治や経済問題の解決に密接に関わりつつ、貨幣論や一般理論などの著作が生み出されていく過程を描写。ケインズ研究に新たな視角を提示。

四六判・304頁　978-4-502-21251-2(2017. 4)



1からの経済学

中谷 武／中村 保編著

定価2,640円(税込)

数式を使わず、わかりやすい文章と写真、グラフにより自然に経済学的な見方・考え方が身につくよう工夫された入門テキスト。(発行＝碩学舎、発売＝中央経済グループパブリッシング)

A５判・268頁　978-4-502-68080-9(2010.12)



エッセンシャル経済数学

大住 圭介／坂上 智哉／伊ヶ崎 大理著

定価3,080円(税込)

微分や偏微分等を中心に解説し、各章で学習する数学の経済学的意味づけが理解できるよう説明。最近の恋愛問題や晩婚化を説明するマッチング理論なども取りあげた基本テキスト。

A５判・280頁　978-4-502-67280-4(2010. 1)

経済学各論



ウェルビーイングの経済学

馬奈木 俊介編著

人々の生活の質的な豊かさである「ウェルビーイング」の向上を政策目標とする動きが活発化している。多角的な分析手法や事例を通して、評価・指標化のための方法を考察する。

定価3,520円(税込)　A５判・268頁　978-4-502-58171-7(2026. 6)



入門　アメリカ経済Q＆A 100〈第2版〉

坂出 健／河音 琢郎／大橋 陽編著

アメリカ経済を100のトピックスのＱ＆Ａ形式で解説した好評書の最新版。第２次トランプ政権発足までをフォロー。大学講義の教科書、社会人の学び直しの参考書として最適。

定価3,520円(税込)　A５判・304頁　978-4-502-56951-7(2026. 4)



ベーシック＋（プラス）／

マクロ経済学の基礎〈第３版〉

家森 信善著

マクロ経済学の最小限の知識や、ＩＳ－ＬＭモデルに焦点を絞り、丁寧かつコンパクトに解説。はじめて学ぶ人向けのテキストとして、大好評の内容をブラッシュアップ。２色刷。

定価2,200円(税込)　A５判・216頁　978-4-502-56391-1(2026. 1)



コンパクト経済学〈第２版〉
―ミクロ・マクロの基本80

明石 喜彬／宇佐美 竜一／佐野 薫
白井 克典／松木 隆／長塚 昌生著

ミクロ経済学とマクロ経済学を１冊で学ぶことができる教科書。両分野から各40の基本項目を厳選し、見開き２頁で解説。各章末には、理解を深めるための例題と問題を配置。

定価3,080円(税込)　A５判・240頁　978-4-502-55781-1(2025.11)



「地域の価値」とは何か
―理論・事例・政策

除本 理史／立見 淳哉編著

「地域の価値」とは、自然や景観、伝統、文化、コミュニティなど地域固有の要素である。これを再評価することが地域づくりの要となる。

定価2,640円(税込)　A５判・200頁　978-4-502-52091-4(2024.11)



山口大学大学院東アジア研究科　東アジア研究叢書⑦

東アジアのパンデミック
―政治・経済学、法制度、観光学の視点から

国立大学法人山口大学大学院東アジア研究科編著
浜島 清史責任編集

コロナ禍が浮彫りにした日本を含む東アジア諸国における制度的課題を、日本はもとよりマレーシア、中国、バングラディシュなど様々な地域から招いた論客とともに検討した。

定価3,080円(税込)　A５判・164頁　978-4-502-49821-3(2024. 3)



持続的農業の経済学
―サステナブルな窒素利用の実現

栗山 浩一編著

窒素汚染対策が進まないのは何故なのか。化学肥料に依存してきた従来の農業から持続的農業へ転換するためには何が必要なのか。これらの課題に対して経済学の観点から考察。

定価4,400円(税込)　A５判・232頁　978-4-502-49691-2(2024. 3)



入門　国際経済学〈第２版〉

大川 良文著

貿易や国際労働移動などを取り扱う「国際貿易論」と、国際投資や国際金融制度を取り扱う「国際金融論」の論点から解説した標準的な教科書。練習問題、解答・解説付き。

定価3,300円(税込)　A５判・280頁　978-4-502-49481-9(2024. 3)



入門　国際経済Q＆A100

坂出 健／松林　洋一／北野 重人編著

激動する「国際経済」を歴史・経済理論・現状分析の３つの角度からとりあげ、100のトピックスのQ＆A形式で解説。好きなトピックから読み進めることができる入門書。

定価3,520円(税込)　A５判・288頁　978-4-502-44571-2(2023. 9)



関西学院大学産研叢書 47

ポストコロナ時代の地域経済と産業
―ヨーロッパと日本の課題

ブングシェ・ホルガー編著

ヨーロッパと日本の地域や自治体における人々の生活や労働条件を改善するため、また経済・環境・社会的に持続可能な発展を実現するための課題を多角的に検討する研究書。

定価4,400円(税込)　A５判・196頁　978-4-502-47141-4(2023. 8)



変革と共存の現代経済史
―日米中の経済力学を解き明かす

水野 勝之／楠本 眞司／土居 拓務
本田 知之著

世界経済の約半分を占める日本・アメリカ・中国の３ヵ国に焦点を当て、これら３ヵ国の競争的成長と経済モデルが世界経済に与えた影響について、その歴史的背景から読み解く。

定価2,860円(税込)　A５判・208頁　978-4-502-46801-8(2023. 8)



入門　歴史総合Q＆A100

坂出 健著

2022年４月から高校必修科目として導入された「歴史総合」。日本史と世界史の近現代を学ぶ科目である。高校生はもちろん大学生、社会人に最適な教養を学ぶための書。

定価3,300円(税込)　A５判・352頁　978-4-502-44151-6(2023. 4)



社会問題を解決する
デジタル技術の最先端

馬奈木 俊介編著

目まぐるしい速度でデジタル化の新たな技術が生み出され、世界が変わっていくなかで、我々の社会がその変化をどのように受け止めていくべきなのかを多角的な分析で考察する。

定価4,400円(税込)　A５判・296頁　978-4-502-44651-1(2023. 3)



日米金融危機の政治経済学
―平成金融危機＆リーマン・ショック　７つの教訓

滝波 宏文著

電

定価3,080円(税込)　A５判・248頁　978-4-502-43421-1(2022. 9)



ビジネスを学ぶための
ミクロ経済学入門

石田 和之／高屋 定美編著

商学部・経営学部の１年生向けの教科書。ミクロ経済学の内容だけではなく、取引費用やＣＳＲといったビジネスに必須の要素も解説。ビジネス事例を用いた解説が理解に役立つ。

定価3,080円(税込)　A５判・292頁　978-4-502-43111-1(2022. 7)



マクロ経済学基礎講義〈第４版〉

浅田 統一郎著

「初級マクロ経済学」の標準的な構成の教科書。第４版では、「日本経済とマクロ経済学」の章に、消費税増税、新型コロナウイルスなど最新トピックが経済に与えた影響を加筆。

定価3,740円(税込)　A５判・300頁　978-4-502-43461-7(2022. 5)



現代中国の経済と社会

竇 少杰／横井 和彦編著

2000年以降の中国に焦点を当て、その凄まじい成長ぶりや問題点を体系的に考察。とりわけ、中国経済と社会の新しい変化に焦点を当てており、現代中国理解のための必読書。

定価3,300円(税込)　A５判・308頁　978-4-502-41491-6(2022. 3)



ベーシック＋（プラス）

公共経済学〈第２版〉

小川 光／西森 晃著

規制緩和や環境問題、格差、年金、財政赤字などの様々な課題に、政府がどのような役割を果たすかを、経済学の観点で理論的に分析。主体的な学びを提供するテキストの最新版。

定価2,640円（税込）　Ａ５判・248頁　978-4-502-41171-7（2022. 1）



幸福の測定
―ウェルビーイングを理解する

鶴見 哲也／藤井 秀道／馬奈木 俊介著

何を「幸せ」と感じるのかは人それぞれだが、「共通の傾向」があることが学術的に明らかになっている。本書は、幸せの決定要因を追求しながら、各地域に適した政策を提言する。

定価2,860円（税込）　四六判・308頁　978-4-502-40401-6（2021.11）



コロナショックの経済学

宮川 努編著

新型コロナウイルスが経済に与えた影響とは。医療の供給体制、外出自粛と経済活動の関係、地域や産業への波及効果、韓国の対策、企業倒産、失業率、働き方の変化などを分析。

定価2,750円（税込）　Ａ５判・208頁　978-4-502-38591-9（2021. 4）



基礎からわかる経済変動論〈第３版〉

関根 順一著

読者自身の分析力を養うことを目的とし、景気循環が発生する理由や、経済が成長するメカニズム等を理論だけでなく関連事実を交え平易に解説。初学者向け好評テキストの新版。

定価2,970円（税込）　Ａ５判・272頁　978-4-502-38061-7（2021. 3）



ＥＵの規範とパワー

市川 顕／髙林 喜久生編著

2010年代後半に入ると、ＥＵはギリシャ危機、ウクライナ危機、難民危機、英国のＥＵ離脱等の実存的危機が顕著になった。本書は、多様な視点から揺れるＥＵの今を俯瞰。

定価4,620円（税込）　Ａ５判・244頁　978-4-502-37401-2（2021. 3）



ベーシック＋（プラス）

日本経済論〈第２版〉

宮川 努／細野 薫／細谷 圭／川上 淳之著

産業、雇用、格差、金融、環境、財政、社会保障、地域経済など日本経済の理解に不可欠なテーマを経済学の基礎や最近の考え方により解説。データやトピックスをアップデート。

定価2,640円（税込）　Ａ５判・272頁　978-4-502-37481-4（2021. 2）



経済学・経営学のための英語論文の書き方
―アクセプトされるポイントと戦略

中谷 安男著

Part１ではよくある論文執筆の悩みについてのＱ＆Ａ、Part２では論文の構成にそって解説。トップジャーナル論文の分析に基づく効果的な表現や語彙、例文を多数収録！

電　定価3,300円（税込）　Ａ５判・256頁　978-4-502-33651-5（2020. 6）



マーケットデザイン
―オークションとマッチングの理論・実践

ギオーム・ハーリンジャー著
栗野 盛光訳

マーケットデザインは、オークションとマッチングの理論を実践する経済学で注目の分野。欧米主要大学で採用されている教科書の待望の日本語版。概念、分析道具と実践を解説。

定価5,280円（税込）　Ａ５判・440頁　978-4-502-32871-8（2020. 2）



持続可能なまちづくり
―データで見る豊かさ

馬奈木 俊介／中村 寛樹／松永 千晶著

国連が示した「新国富指標」はＧＤＰ等の経済指標では測れない豊かさ、持続可能性を計測できる。本書は、この新国富指標を地域・地方に適用し、豊かなまちづくりを提言する。

定価2,640円（税込）　四六判・272頁　978-4-502-29151-7（2019. 5）



消費経済学入門
―サステイナブルな社会への選択

樋口 一清著

定価2,530円(税込)

企業と消費者の関係や市場経済システムそのものの変化といった大きな潮流の中で、消費者の視点から市場や企業について捉え直し、新しい消費経済学のあり方をデッサンする。

A５判・192頁　978-4-502-30751-5(2019. 5)



試験攻略入門塾

速習！マクロ経済学 2nd edition

石川 秀樹著

電

定価2,640円(税込)

マクロに関する主要論点をできるだけコンパクトに解説。まるごと１冊分の動画講義を無料で提供しており、ゼロからはじめてイッキに合格レベルまで到達。シリーズ30万部突破‼

A５判・394頁　978-4-502-29031-2(2019. 3)



試験攻略入門塾

速習！ミクロ経済学 2nd edition

石川 秀樹著

電

定価2,860円(税込)

ミクロに関する主要論点をできるだけコンパクトに解説。まるごと１冊分の動画講義を無料で提供しており、ゼロからはじめてイッキに合格レベルまで到達。シリーズ30万部突破‼

A５判・410頁　978-4-502-29041-1(2019. 3)



エネルギーの未来
―脱・炭素エネルギーに向けて

馬奈木 俊介編著

定価3,080円(税込)

世界人口の増加に伴い、エネルギー消費量も増加する。化石燃料を中心とする現在のエネルギー体勢ではやがて資源が枯渇する。これを回避するための最新動向と展望を検証する。

A５判・216頁　978-4-502-28521-9(2019. 2)



余剰分析の経済学

水野 勝之／土居 拓務／宮下 春樹著

定価3,300円(税込)

無味乾燥な数式が何の役に立つのかわからないという疑問を持ちながら経済を学んでいる初学者も多い。そこで、ミクロ経済学において特に重要な余剰分析のエッセンスを提供する。

A５判・284頁　978-4-502-27311-7(2018.11)



健康の経済学
―医療費を節約するために知っておきたいこと

康永 秀生著

電

定価1,980円(税込)

ハシゴ受診が引き起こす重複処方の危険性、先進医療の効果は不明、休日・夜間の受診は避けるべきなど、健康や医療費節約のために知っておきたい基本的な情報をやさしく解説。

四六判・272頁　978-4-502-26301-9(2018. 4)



ベーシック計量経済学〈第２版〉

羽森 茂之著

定価3,080円(税込)

実証分析を行うために必要最小限の内容に絞り、ベクトルや行列を用いずに簡潔に解説。回帰分析と時系列分析を中心に、豊富な例題や練習問題で自学自習できると好評テキスト。

A５判・272頁　978-4-502-25571-7(2018. 2)



脱「原発・温暖化」の経済学

明日香 壽川／朴 勝俊著

電

定価3,190円(税込)

原子力発電や地球温暖化問題に関する様々な議論に対して、経済学の観点から検証する。脱原発、脱温暖化と経済成長の同時達成が可能であることを最新の知見と共に示す。

A５判・284頁　978-4-502-24131-4(2018. 2)



職業の経済学

阿部 正浩／菅 万理／勇上 和史編著

定価2,640円(税込)

ＡＩやロボットの普及によって仕事がなくなったり、新たな仕事が生まれたりするように、仕事は時代と共に変化している。身近な職業を取り上げ、仕事内容や賃金について解説。

A５判・240頁　978-4-502-23821-5(2017. 9)



ミクロ経済学の基礎〈第２版〉

浅田 統一郎著

初級レベルの標準的なミクロ経済学の教科書。初版刊行15年ぶりの大幅改訂版。ゲーム理論を中心に最新のミクロ経済学の動向を加筆。入門書の次に読むべき本。

定価4,620円(税込)　A５判・372頁　978-4-502-23641-9(2017. 9)



試験攻略入門塾

速習！経済学過去問トレーニング〈公務員対策・ミクロ〉
—フリーラーニング対応テキスト

石川 秀樹著

電

過去３年間の本試験問題のうち公表されているミクロの全問を掲載し、そのすべての問題について〈無料〉動画講義で完全解説！テキスト＋過去問でイッキに公務員合格を確実に‼

定価2,200円(税込)　A５判・264頁　978-4-502-22661-8(2017. 6)

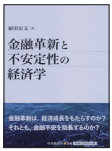


コンテンポラリー経済学入門

小淵 洋一／大水 善寛編著

経済問題を理解する際に必要なミクロとマクロの基礎的な理論を、それぞれ７章で構成。各章冒頭でキーワードの簡潔な説明を行い、図表や具体的事例、数値例などで平易に解説。

定価3,080円(税込)　A５判・236頁　978-4-502-21881-1(2017. 4)



金融革新と不安定性の経済学

植田 宏文著

金融革新は、新たな取引を拡大させ経済成長を促す事ができる反面、経済を不安定にする危険性もある。本書では、金融と経済の関係、不安定性が生じる条件などを明らかにする。

定価3,630円(税込)　A５判・280頁　978-4-502-21631-2(2017. 4)



ＡＳＥＡＮ経済共同体の成立
—比較地域統合の可能性

市川 顕編著

2015年12月に発足したＡＳＥＡＮ経済共同体について、地域統合論および地域統合政策論の視点からＥＵと比較することで、その性格や特徴を解明する研究書。

定価4,400円(税込)　A５判・216頁　978-4-502-22201-6(2017. 3)

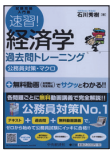


公共経済学で日本を考える

奥野 信宏／八木 匡／小川 光編著

我が国が抱える課題は、市場原理だけで解決できないものや、市場原理だからこそ生じるものもある。それらの課題に公共経済学のアプローチで政策の在り方を考える糸口を提示。

定価2,970円(税込)　A５判・232頁　978-4-502-21081-5(2017. 2)



試験攻略入門塾

速習！経済学過去問トレーニング〈公務員対策・マクロ〉
—フリーラーニング対応テキスト

石川 秀樹著

電

過去３年間の本試験問題のうち公表されている全問を掲載し、そのすべての問題について、〈無料〉動画講義で完全解説！テキスト＋過去問でイッキに公務員合格を確実なものに‼

定価2,200円(税込)　A５判・298頁　978-4-502-19291-3(2016.10)



ベーシック＋(プラス)

ミクロ経済学の基礎

小川 光／家森 信善著

政策や価格戦略など、身近な問題に使われるミクロ経済学の基礎知識をやさしく説明。初学者にわかりやすいと大好評のテキストをゲーム理論などを加えてリニューアル。２色刷。ベーシックプラスシリーズ。

定価2,200円(税込)　A５判・220頁　978-4-502-17951-8(2016. 3)



実証分析のための計量経済学
—正しい手法と結果の読み方

山本 勲著

電

推定結果を多数紹介しながら、理論や数式展開を極力省略して、直感的・実践的に解説したテキスト。多くの分析手法を取り上げ、入門から大学院レベルまで幅広くカバー。

定価2,860円(税込)　A５判・260頁　978-4-502-16811-6(2015.10)



心と体にすーっとしみこむミクロ経済学

市野 泰和著

電 定価2,860円(税込)

ミクロ経済学とは、何をどのように考えるものなのか。学ぶ意義もわかるように、内容を絞りつつ厳密さを保って解説。現実の出来事にも触れ、一般読者にも役立つ考え方を示す。

A５判・260頁 978-4-502-15121-7(2015. 7)



試験攻略入門塾

速習！経済学基礎力トレーニング〈マクロ&ミクロ〉
―フリーラーニング対応テキスト

石川 秀樹著

電 定価2,090円(税込)

「過去問の壁」につまずく受験生でも、合格レベルの実力へ着実にステップアップできる基本レベルの問題集。好評テキストに対応し、すべての問題を無料動画講義でも完全解説。

A５判・212頁 978-4-502-15021-0(2015. 6)



ビジネスのための経済学入門

早稲田大学商学部ビジネス・エコノミクス研究会著

定価2,420円(税込)

企業の行動や意思決定、経済社会に焦点をあて、経済学の基本的概念や理論を平易に説明。経営学や商学などのビジネス系科目を学ぶ上で必要不可欠な経済学の知識が修得できる。

A５判・240頁 978-4-502-13801-0(2015. 3)



スタンダード

スタンダードマクロ経済学

竹内 信仁／柳原 光芳編著

定価2,640円(税込)

初めて学ぶ人や各種試験に挑戦する人が、基礎知識を容易に理解できるよう図表を多用し、変数を日本語の式で表すなど工夫を凝らした入門書。姉妹書同ミクロ経済学も同時発売。

A５判・196頁 978-4-502-47920-5(2013. 6)



スタンダード

スタンダードミクロ経済学

竹内 信仁／森田 雄一編著

定価2,640円(税込)

初めて学ぶ人や各種試験に挑戦する人が、基礎知識を容易に理解できるよう図表を多用し、変数を日本語の式で表すなど工夫を凝らした入門書。姉妹書同ミクロ経済学も同時発売。

A５判・200頁 978-4-502-47930-4(2013. 6)



試験攻略 新経済学入門塾(1)
―マクロ編

石川 秀樹著

定価2,420円(税込)

15万人の読者を得て日常会話でわかりやすく理解できると大好評の入門塾が内容を充実してパワーアップ。「経済学がわかるコツ」では効率的な勉強法と経済学の全体像を説明。２色刷り。

B５判・280頁 978-4-502-65820-4(2007. 8)



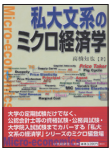
試験攻略 新経済学入門塾(2)
―ミクロ編

石川 秀樹著

定価2,420円(税込)

微分や積分を一切使わないで、グラフと日常会話でミクロの基礎理論を解説。15万人の読者から、わかりやすい、ゼロから理解できると大好評の入門塾がさらにパワーアップ。２色刷り。

B５判・296頁 978-4-502-65830-3(2007. 8)



私大文系のミクロ経済学

高橋 知也著

電 定価3,520円(税込)

数学を本格的に勉強していない私大文系学部の学生のためにわかりやすく感覚的かつビジュアルに解説する「私大文系」経済学シリーズ第２弾。各種国家試験、大学院入試までカバー。

A５判・312頁 978-4-502-64740-6(2002. 9)



入門ミクロ経済学

嶋村 紘輝／佐々木 宏夫／横山 将義
片岡 孝夫／高瀬 浩一著

定価3,520円(税込)

数学的な説明を抑えて、基本的な概念や基礎知識をわかりやすく説明した初学者向けテキスト。練習問題や解答・ヒントも豊富。好評「入門マクロ経済学」の姉妹編。

A５判・282頁 978-4-502-64530-3(2002. 5)



私大文系のマクロ経済学

高橋 知也著

数学が苦手な私大文系の出身者や学生を対象に要点を絞り平明な解説を加えたマクロ経済学のテキスト。公認会計士などの資格試験を目指す方にも最適の入門書。

定価2,530円(税込)　A５判・188頁　978-4-502-64390-3(2001. 9)



入門マクロ経済学

嶋村 紘輝／佐々木 宏夫／横山 将義
畫間 文彦／横田 信武／片岡 孝夫著

経済学に関する事前の知識を何ら前提とせずに、マクロ経済学の基本的な概念や基礎理論をわかりやすく説明。問題演習も豊富に入れた、これから経済学を学ぶ人の入門書。

定価3,520円(税込)　A５判・248頁　978-4-502-63752-0(1999. 6)

経済政策・財政



スマートシュリンクへの道
―人口減少社会を賢く生きる

公益財団法人　中曽根康弘世界平和研究所編
小峰 隆夫／酒井 輝／佐藤 勉／山崎 速人著

定価2,200円(税込)

出生率の動きなどから考えて、日本の人口減少はもはや避けられない。人口が減っても、人々のウェルビーング（幸福度）を高め続けていける経済社会を目指すべきである。

四六判・184頁　978-4-502-57441-2(2026. 3)



中京大学総合政策研究叢書 第18号／

社会を多面的に考える総合政策学
―生活・ビジネス・政策・国際政治の視点から

中京大学総合政策学部編

定価4,730円(税込)

本書は、生活に身近な問題から国際政治に関わる課題までを幅広く取り上げ、政治学・法学・経済学・経営学といった異なる視点から社会を考えるための手がかりを提示している。

A5判・216頁　978-4-502-57481-8(2026. 3)



ベーシック＋(プラス)

公共政策論

中川 雅之著

定価2,640円(税込)

人口減少・少子高齢化時代の公共政策について、日本全体や各地域で直面する問題を取り上げ、経済学のアプローチにより理論と現実の両面から理解できるよう解説。

A5判・260頁　978-4-502-52921-4(2025. 3)



税制と経済学
―その言説に根拠はあるのか

林 正義著

電

定価2,860円(税込)

「高い労働所得税は勤労意欲を削ぐ」といった税制にかかわる一見もっともらしい言説が、根拠を持つものであるのかを、経済学的な研究をレビューしながら検討する。

A5判・208頁　978-4-502-48911-2(2024. 7)



デジタルローカルハブ
―社会課題を克服する地方創生の切り札

神尾 文彦編著

電

定価3,300円(税込)

スマートシティの次のコンセプトを提示する！ 自立経済都市（圏）のモデルとなるドイツやデンマークなどの国外事例や、日本国内で戦略策定に取り組んでいる事例を多数紹介。

A5判・268頁　978-4-502-49671-4(2024. 3)



退職後に後悔したくない！
定年までに知りたい年金のルール

蓑田 真吾著

定価2,640円(税込)

定年後に「年金が思ったより少ない」と後悔しないため、退職前にできる定年後を豊かにする年金にまつわる方策を詳解。これから定年を迎える人の「転ばぬ先の杖」となる1冊。

A5判・156頁　978-4-502-48811-5(2024. 3)



地方創生
―デジタルで救う地域社会・経済

地方創生とデジタルビジネス研究会編

定価3,300円(税込)

地域の特徴を活かした社会・経済を創生するには？ 仕事をつくる、人材を育成する、人流をつくる、働き方を変える、地域間／地域内で連携する、などの21事例でわかる。

A5判・272頁　978-4-502-45731-9(2023. 4)



日本の税制と財政〈第2版〉

林 宏昭著

定価2,970円(税込)

国民や住民が望む政府の果たすべき役割があり、そのために必要な財源を調達する仕組みが税制である。本書は、政府の財源調達手段である税制を学ぶことで財政とは何かを学ぶ。

A5判・236頁　978-4-502-44591-0(2023. 1)



ベーシック＋（プラス）

地域政策〈第２版〉

山崎 朗／杉浦 勝章／山本 匡毅
豆本 一茂／田村 大樹／岡部 遊志著

定価2,640円（税込）

地域政策の対象、目的、手段、政策主体などについて、具体例を織り込みながら解説する好評テキスト。デジタル化、テレワーク、電気自動車等新しい動きや産業をフォロー。

A５判・272頁　978-4-502-44671-9（2022.12）



日本の社会保障システムの持続可能性
―データに基づく現状分析と政策提案

山重 慎二編著

定価3,300円（税込）

少子高齢化と人口減少が急速に進む日本において、現在の社会保障の仕組みは持続可能なのか。データに基づいて現状を分析し、政策提案を行う。データ分析手法の基本も解説。

A５判・212頁　978-4-502-43851-6（2022.11）



幸福感と年金制度

佐々木 一郎著

定価2,860円（税込）

老後を安心して豊かに暮らすには、低年金の予防方法、年金を増やす仕組みを基礎から理解することが重要であり、基本的な年金リテラシーが不足している実態や諸課題を解明。

A５判・200頁　978-4-502-42471-7（2022. 7）



学ばなかった日本の成長戦略

原田 泰／青木 大樹／居林 通編著

定価2,310円（税込）

日本経済が先進国のトップになったことはなく、1990年代以降、その差は開いている。日本が復活するためには、他国から学ぶしかないことを経済データを用いて論じる。

四六判・244頁　978-4-502-41431-2（2022. 3）



グローバル化・デジタル革命のインパクト
―日系電機の凋落と官民の改革

堀内 英次著

定価3,520円（税込）

80年代以降急激に進んだ経済のグローバル化・デジタル化が日本経済や企業にどのような影響を与え、官民がどのように対応をしているのか。経済学・経営学視点を交えて解説。

A５判・288頁　978-4-502-41441-1（2022. 2）



入門 財政学〈第３版〉

林 宏昭／玉岡 雅之／桑原 美香
石田 和之著

定価2,860円（税込）

財政の役割や機能を理解したうえで、租税原則や主要税の仕組みなど、税の問題を丁寧に解説。財政問題をどう考えればよいか分かるように説明した初学者向好評テキストの新版。

A５判・272頁　978-4-502-39531-4（2021. 7）



基本経済学視点で読み解く

アベノミクスの功罪

水野 勝之著

定価2,750円（税込）

2012年から2020年まで８年近く続いたアベノミクスと呼ばれる安倍内閣の経済政策についての評価は功罪半ばするが、本書では元祖ケインズ経済学などの基本経済学視点で検証する。

A５判・192頁　978-4-502-37811-9（2021. 3）



経済学で考える社会保障制度〈第２版〉

安岡 匡也著

定価3,080円（税込）

複雑な制度の全体像をつかむため、基本的なしくみに絞って解説した初学者向けテキスト。データを更新したほか、読者自身の考える機会を意識し、ディスカッション課題を追加。

A５判・252頁　978-4-502-37541-5（2021. 3）



歴史と理論で考える

日本の経済政策

神野 真敏／安岡 匡也編著

定価3,080円（税込）

日本の経済政策を理解するにあたって、従来どちらかに偏りがちだった「制度の概要と歴史」「経済学的理解」について、その両面から解説。望ましい政策のヒントを提供する。

A５判・252頁　978-4-502-33631-7（2020. 4）



関西復権の道
―アジアとの共生を梃子として

広瀬 憲三編著

関西経済が地盤沈下しているといわれて久しいが、その現状を分析し、復権のためのヒントを、特に関西圏はアジアとの関係が深いため共生を梃子とする視点から検討する。

定価4,180円(税込)　A５判・188頁　978-4-502-33581-5(2020. 3)



アグリ・アート
―感動を与える農業ビジネス

境 新一編著　齋藤 保男／加藤 寛昭
丸 幸弘／塚田 周平／臼井 真美著

農業ビジネスを拡大するためには、科学的な面での改良・改善はもちろんのことだが、アート（感動を与える）面での工夫も必要となる。その応用方法を豊富な事例で解説する。

定価3,740円(税込)　A５判・304頁　978-4-502-33501-3(2020. 2)



財政入門

森田 雄一／柳原 光芳編著

財政の基礎・政府の収入・政府の支出・現代の課題の４部から成り、一般会計予算に基づいた章構成で、財政の現状に触れつつ、それを理解するための理論を初学者に向けて解説。

定価2,970円(税込)　A５判・260頁　978-4-502-30361-6(2019. 9)



アジア共同体構築への視座
―政治・経済協力から考える

金 泰旭／浦上 拓也／西田 竜也編著

長期的な安定・繁栄を実現するため、アジア各国はどのような共同体を構築すればよいのか。多様な来歴を持つ執筆陣が政治・経済両面から、様々な角度で現状と課題を論じる。

定価2,970円(税込)　A５判・204頁　978-4-502-27631-6(2018. 9)



新しい上下水道事業
―再構築と産業化

山本 哲三／佐藤 裕弥編著

電

世界的にも良質な日本の上下水道は、各地で老朽化が進む等、様々な問題が生じている。これをいかに再構築し持続させるのか、官民の役割分担をどうするか等を多方面から検証。

定価3,300円(税込)　A５判・272頁　978-4-502-27041-3(2018. 6)



関西学院大学産研叢書 41

関西経済の構造分析

豊原 法彦編著

定価4,180円(税込)　A５判・184頁　978-4-502-25671-4(2018. 3)



地方創生への挑戦

熊本県立大学総合管理学部
ＣＯＣ事業プロジェクトチーム編

熊本市の商店街再開発の実際や、九州圏内における農産物のブランド化、アートやエンタテイメント産業の起業など、地方創生をめざした具体的取り組みを紹介する。

定価3,520円(税込)　A５判・288頁　978-4-502-25371-3(2018. 2)



経済学で読み解く交通・公共政策

中条 潮／田邉 勝巳／後藤 孝夫編著

交通を他の様々な公共政策やサービスと同じものと捉え、前半で汎用性の高いミクロ経済学の基本を学びつつ、後半で交通の事例を学びながら社会全体への理解が深まるテキスト。

定価2,970円(税込)　A５判・256頁　978-4-502-24761-3(2018. 2)



ベーシック＋(プラス)

財政学

山重 慎二著

少子高齢化、公的債務の増加など難問をかかえる日本の財政について、問題解決に役立つ理論や考え方を紹介。望ましい政策のあり方を自ら考え、よりよい選択ができるよう解説。ベーシックプラスシリーズ。

定価2,640円(税込)　A５判・244頁　978-4-502-17531-2(2016. 3)



検証欧州債務危機

高屋 定美著

終息したかにみえる欧州債務危機の原因をＣＤＳ市場を中心に論じ、今後、債務危機が再燃しないための枠組である経済ガバナンスをどのように構築すべきかを検証する。

電 定価3,630円(税込) Ａ５判・250頁 978-4-502-16821-5(2015.11)



総合電機産業と持続的円高
―長期為替策不在による経営と産業の毀損

榎本 俊一著

1980年代以降の円高が総合電機各社のポートフォリオを劣化させ、産業組織を解体した事実を明らかにし、財務省・日本銀行一体の長期為替安定スキームの必要性を世に問う。

定価3,740円(税込) Ａ５判・296頁 978-4-502-08460-7(2014. 1)

金融・保険・証券



不動産ファンドの媒介・私募取扱いの実務
―不動産信託受益権、集団投資スキーム持分

恩田 展明著

第二種金商業の取り扱う、不動産信託受益権の売買の媒介や私募取扱い、集団投資スキーム持分の私募取扱いに関する実務上の留意点を解説。関連する法定帳簿等の取扱いに言及。

定価3,960円(税込)　A５判・304頁　978-4-502-58241-7(2026. 6)



証券アナリストの市場機能
―株価形成と企業ガバナンスへの影響

加藤 政仁著

証券アナリストの分析対象企業数と投資判断評価に着目し、市場構造との関係を体系的に整理。情報生産機能と監視機能が株価形成や企業行動に及ぼす影響を実証的に検証した。

定価4,400円(税込)　A５判・212頁　978-4-502-57861-8(2026. 3)



クラウドファンディングのデータサイエンス
―資金調達構造の実証研究

内田 彬浩著

本書は、利用が多い購入型クラウドファンディングに焦点をあて、実際のデータを大規模に収集しデータサイエンスの手法を用いて分析することで、資金調達構造を定量的に検証。

定価4,180円(税込)　A５判・188頁　978-4-502-56881-7(2026. 2)



利用者と提供者の視点で学ぶ 保険の教科書〈第２版〉

植村 信保著

保険会社と利用者の視点双方からという、類書にはないアプローチで保険を解説する、実務家にも好評の書籍を改訂。法制度・諸規制・業界環境等の内容についてアップデート。

定価3,080円(税込)　A５判・232頁　978-4-502-56261-7(2026. 1)



図解　不動産ファイナンスのしくみ〈第２版〉

山下 章太著

不動産ビジネスに必要なファイナンスの基本論点を網羅し、コンパクトに説明します。新リース会計基準や日銀の金利政策、インフレ、円安の影響など気になるトピックスが満載！

定価3,080円(税込)　A５判・212頁　978-4-502-55741-5(2025.10)



金融マンのための　実践ファイナンス講座〈第４版〉

山下 章太著

ファイナンス理論、デット・ファイナンスとエクイテイ・ファイナンスの実務、価格評価、会計・税務の基本がこの１冊でわかる！　よりわかりやすくコンパクトにリニューアル。

定価3,300円(税込)　A５判・266頁　978-4-502-55201-4(2025. 9)



事業性評価と企業支援の深化
―挑戦を続ける地域金融機関

家森 信善編著

ＲＩＥＴＩが実施した金融機関の支店長への全国アンケート調査を通じて、現場の実態と変化を明らかにし、事業性評価や企業支援の取り組みの現状と課題を浮き彫りにしたもの。

定価4,070円(税込)　A５判・272頁　978-4-502-54521-4(2025. 8)



成長資金供給とイノベーションの政策学

後藤 元／有吉 尚哉／守屋 貴之編著

東京大学人気講義の書籍化。日本経済活性化のため、成長企業に資金が向かうべく行われてきた施策と展望を政策・規制担当者、スタートアップ経験者等官民の第一人者が解説。

定価3,300円(税込)　A５判・232頁　978-4-502-54601-3(2025. 7)



金融マンのための 不動産ファイナンス講座〈第4版〉

山下 章太著

不動産ファイナンスの実務に必要な専門知識をこの１冊でコンパクトに網羅！ 複雑・難解な手法を設例を交えてわかりやすく解説する。リース会計基準等の改正をフォロー。

定価3,740円(税込)　A５判・248頁　978-4-502-54001-1(2025. 6)



金融機関のための 経済安全保障推進法のリスク管理措置への対応

ＮＲＩセキュアテクノロジーズ編

経済安全保障推進法のリスク管理措置を包括的に理解し、実務で活用できる知識、具体的な実務対応策をわかりやすく紹介。金融機関の経営者、リスク管理担当者必携の一冊。

定価3,520円(税込)　A５判・292頁　978-4-502-53021-0(2025. 1)



ベーシック＋(プラス)

金融論〈第４版〉

家森 信善著

金融問題が誰にでもわかるよう基礎から丁寧に説明。経済や金融の理論はもちろん、日々の生活に不可欠な金融の最新知識が身につくと初学者向け大好評テキスト最新版。２色刷。

定価2,530円(税込)　A５判・260頁　978-4-502-52461-5(2025. 1)



詳解 金融機関のためのモデル・リスク管理

田中 康浩／曽我部 淳編著

日・米・英当局による原則の考え方から、予想信用損失・気候変動リスク・マネロン等モデルの個別論点まで解説した決定版。ＡＩモデルの管理視点や規制動向なども取り上げる。

定価5,170円(税込)　A５判・416頁　978-4-502-51931-4(2024.11)



金利の歴史

平山 賢一著

現在の金利は適正なのか。これから下がるのか上がるのか。シンプルな問いであっても答えることが難しい金利について、有史以来の変遷を見つめ、その実態と展望を読み解く。

電

定価2,970円(税込)　A５判・232頁　978-4-502-51451-7(2024.11)



物価の歴史

平山 賢一著

現在の物価は適正なのか。これから下がるのか上がるのか。シンプルな問いであっても答えることが難しい物価について、有史以来の変遷を見つめ、その実態と展望を読み解く。

電

定価2,860円(税込)　A５判・212頁　978-4-502-50961-2(2024.11)



保険リスクマネージャーの視点と実務

芦原 一郎監修　柳瀬 典由
リスクマネージャー実務研究会著

保険リスクマネージャーの全体を踏まえた上で、企業内保険リスクマネージャーのあり方と業務内容を解説。事業会社がリスクマネジメント体制を構築するための実務ポイントに言及。

電

定価3,520円(税込)　A５判・264頁　978-4-502-50471-6(2024. 6)



アクティビストの正体
―対話と変革を促す投資家の戦略

菊地 正俊著

資本コストや株価を意識した経営が上場企業に要請される中、動きが活発化するアクティビストに対して企業はどう対応すべきか。最新情報を踏まえて著名ストラテジストが解説。

電

定価2,970円(税込)　A５判・220頁　978-4-502-50481-5(2024. 6)



金融ビジネスはどこへ向かうのか
―５つの進化ドライバーでひもとく中・長期戦略

モニター デロイト監修　中村 真司
梅津 翔太編著

金融コンバージェンス、共通価値創造、Web３／メタバース、コミュニティ、生成ＡＩといったキーワードを踏まえ、銀行、証券、ペイメント、保険業界の５年先、10年先を占う。

定価2,750円(税込)　A５判・208頁　978-4-502-48671-5(2024. 3)



エッセンシャル　金融論〈第２版〉

植田 宏文／丸茂 俊彦／五百旗頭 真吾著

定価3,080円(税込)

金融制度、金融理論、金融政策という３つの側面から金融の本質＝エッセンスを学部中級レベルを対象に丁寧に解説。金融と実体経済の関係をバランスよく学べる教科書の最新版。

A５判・256頁　978-4-502-49461-1(2024. 3)



還流する地下資金
―犯罪・テロ・核開発マネーとの闘い

野田 恒平著

定価3,850円(税込)

マネロン対策は、単なる金融機関の問題ではなく国際政治を含む広範な領域を射程する。本書は複雑な国際規制の現実を過去の事件史と自身の経験をふまえ平易な表現で解説する。

A５判・296頁　978-4-502-44981-9(2023.12)



貨幣の謎
―新型コロナウイルスから解明する

山﨑 好裕／五十嵐 寧史／平井 靖史
渡辺 啓介／倉岡 功著

定価2,860円(税込)

ウイルスはお金に似ている？　パンデミックの経験を経て、貨幣とウイルスの類似性について、経済、記憶、時間、生命、伝染病、通貨などのテーマで文理の枠を超えて考察。

A５判・216頁　978-4-502-47251-0(2023. 9)



2023年からのバーゼルⅢＱ＆Ａ〈改訂版〉
―ＲＷＡの新しい測定手法

金子 康則著

定価13,200円(税込)

リスク・アセット（ＲＷＡ）の測定に関する重要テーマを詳解。わが国銀行１柱告示等をフォローし、ＢＣＢＳ基準との対応表を掲載。暗号資産、ＣＶＡ最終基準等も織り込む。

A５判・1384頁　978-4-502-46541-3(2023. 8)



新「レピュテーショナル・リスク」管理論
―ＳＮＳ時代の情報の加速化・拡散にどう対応するか

有限責任監査法人トーマツ著
森 滋彦執筆者代表

定価2,860円(税込)

情報の拡散が急速かつ無方向に拡大する時代に、レピュテーション管理をいかに行うべきか。非財務リスク管理を実際に行っている専門家の経験と知識をもとに解説した決定版。

A５判・208頁　978-4-502-47071-4(2023. 8)



日本の家計の資産形成
―私的年金の役割と税制のあり方

証券税制研究会編

定価3,740円(税込)

少子高齢化が進んで重要性が増している老後所得保障のための私的年金や貯蓄に着目し、個人の選択と努力が最大限生かされる仕組みの実現のために、現状を分析して改革を提言。

A５判・328頁　978-4-502-46641-0(2023. 7)



投資の教科書
―資産形成に関わる皆さまへ

園田 裕樹著

定価1,980円(税込)

金融のプロが学ぶ「金融の学校」を経営する著者が、金融業界の方、士業の方、中学・高校の先生、金融の知識を身につけたい方などに正しい金融知識とその伝え方を広める１冊。

A５判・160頁　978-4-502-45611-4(2023. 4)



金融マンのための
エクイティ・ファイナンス講座〈第２版〉

山下 章太著

電

定価3,740円(税込)

企業の立場や成長ステージによって異なる特徴を包括的に理解できる決定版。環境の変化が株式価値に与える影響と対策についての解説を充実させ大幅改定。

A５判・316頁　978-4-502-44331-2(2022.11)



個人投資家のための
入門プライベート・エクイティ（ＰＥ）投資

北村 元哉著

定価2,750円(税込)

フィンテックによってＰＥ投資が一般投資家の対象になった！　その仕組みと商品、10年間で投資収益が２倍になるシミュレーションを解説。豊富な知識が身に付く用語解説付。

A５判・196頁　978-4-502-44061-8(2022. 9)



金融マンのための 再編・再生ファイナンス講座

山下 章太著

電

定価3,520円(税込)

事業再編・事業再生にかかるファイナンスの基本をストーリーと例題でわかりやすく解説！時代や政策に左右されない内容を中心に、考え方や事業計画の作成まで学べる１冊。

Ａ５判・320頁　978-4-502-43791-5(2022. 9)



必携 生命保険ハンドブック

中村 亮一著

電

定価4,180円(税込)

基本的な仕組み、ＩＣＴ技術の発展に伴って多様化した商品と規制動向、業界が取り組む経営課題、隣接業界や海外動向等、第一人者が全体像を網羅的・体系的に解説した決定版。

Ａ５判・356頁　978-4-502-43541-6(2022. 7)



図解 為替デリバティブのしくみ〈第2版〉

山下 章太著

定価2,420円(税込)

難解に思われるデリバティブもイメージさえつかめれば理解できる！　世界的パンデミックやカントリーリスクによる影響を踏まえ、為替市場の変動に備える知識が身につく１冊。

Ａ５判・196頁　978-4-502-43491-4(2022. 7)



ＡＩを金融ビジネスに実装する

クララ・デュロディエ著　竹腰 尚美訳

定価4,180円(税込)

スタートアップ企業はもとより、既存金融機関がＡＩを知り、導入するための基礎知識、戦略、フレームワーク、方策を偏りなく具体的に解説し、社内で議論すべき論点を整理。

Ａ５判・332頁　978-4-502-41551-7(2022. 4)



変貌する保険事業 ―インシュアテックと契約者利益

石田 成則著

定価3,300円(税込)

規制緩和やＩＣＴ技術の発展等に伴う業界の激変は、利便性を高める一方で契約者保護のあり方も変えている。業界を概観し、規制当局を含めた保険業界全体へ提言をまとめた。

Ａ５判・260頁　978-4-502-41891-4(2022. 4)



琉球政府時代の証券史

小谷 融著

定価4,950円(税込)

米国統治下の琉球政府時代の証券市場や監査制度・開示制度等を、歴史的変遷と制度趣旨を本土と比較しながら紐解く。本土よりも進歩的だった制度もあったこと等が明らかに。

Ａ５判・294頁　978-4-502-41541-8(2022. 4)



地銀“生き残り”のビジネスモデル ―５つの類型とそれらを支えるＤＸ

デロイト トーマツ コンサルティング監修
武元 亮／梅津 翔太編著

定価2,750円(税込)

厳しい競争環境の中、10年後の地銀のとるべき方向性をビジネスモデル仮説として類型化し、実現のポイントを検証するとともに、優位性の確立を狙うＤＸの要諦を解き明かす。

Ａ５判・220頁　978-4-502-42011-5(2022. 4)



日経平均トレーディング入門〈全面改訂版〉 ―指数としての特質と取引戦略

國宗 利広著

定価2,750円(税込)

2021年10月から日経平均の算出ルールが変わった。東証市場再編でＴＯＰＩＸも変わりつつある今、日経平均の行く末と投資家の付き合い方を、この道30年以上のベテランが指し示す。

Ａ５判・232頁　978-4-502-42581-3(2022. 4)



日本のバイアウト・ファンド

野瀬 義明著

定価4,180円(税込)

バイアウト・ファンドは、日本の株式市場に巣くうハゲタカか、それとも市場に新しい秩序や価値をもたらす変革者か。未知なるその機能に迫る、日本で初めての本格的実証分析。

Ａ５判・172頁　978-4-502-42381-9(2022. 3)



金融マンのための 実践デリバティブ講座〈第3版〉

山下 章太著

定価3,520円(税込)

複雑で難解なイメージが強いデリバティブも、基本がわかれば難しくない！数式などは極力使わずグラフを多用し、契約事例を交えて具体的に解説する。基本知識を実務に活かすステップアップのための１冊。

A５判・296頁　978-4-502-40311-8(2022.1)



先輩！ビジネスセンスの磨き方を教えてください！ 起業からイメージする金融経済教育

足立 光生著

電

定価2,640円(税込)

多種多様に存在するビジネスの中で共通するビジネスセンスを磨くため、実際に起業することをイメージし、金融を横串にビジネス全体を俯瞰的に理解することを目指した教科書。

A５判・188頁　978-4-502-39591-8(2021.8)



カーボンゼロの衝撃 ―グリーン経済戦争下の市場新ルール

菊地 正俊著

定価2,860円(税込)

「環境政策」を起点とした世界規模の経済戦争ともいえる現状を、日・欧・米そして中国の政策、事業会社と投資家の動き、市場へのインパクトから著名ストラテジストが解説。

A５判・216頁　978-4-502-39581-9(2021.8)



保険事業の役割 ―規制の変遷からの考察

諏澤 吉彦著

定価3,520円(税込)

保険市場が成長と成熟を遂げるなかで、その市場特性をいかに変化させてきたのか、そして保険規制がその変化にいかに対応してきたのかを、保険経済学の視点から分析する。

A５判・180頁　978-4-502-38201-7(2021.3)



デジタル起点の金融経営変革

デロイト トーマツ コンサルティング監修
武元 亮／梅津 翔太編著

定価3,300円(税込)

経営のデジタル化が避けられない中、銀行・証券・ペイメントの各社は新たな事業モデルをいかに構築していくか。中期経営計画やコスト構造改革、ＤＸの活用法に切り込む。

A５判・288頁　978-4-502-37631-3(2021.3)



日銀ＥＴＦ問題 ―《最大株主化》の実態とその出口戦略

平山 賢一著

電

定価2,200円(税込)

日銀は日本株最大投資家となった。「臨時、異例」だったはずのＥＴＦ購入＝市場介入がなぜ長期化したのか、出口戦略はあるのか。株価操作の歴史に光明を求め問題の根源と処方箋を検討する。

四六判・176頁　978-4-502-38481-3(2021.3)



中小企業金融における保険の役割

浅井 義裕著

定価3,520円(税込)

保険や銀行という制度ではなく機能の側面に注目し中小企業における保険の役割を解明。銀行からスムーズに資金調達ができない中小企業ほど保険を利用している可能性等を指摘。

A５判・184頁　978-4-502-37311-4(2021.2)



オルタナティブ投資の実践 ―「資産」選択と「データ」活用の新潮流

東京海上アセットマネジメント株式会社監修　平山 賢一編著

電

定価2,860円(税込)

アセットマネジメントにおいて、資産選択／データ活用という２点でオルタナティブ化が進みつつある。このオルタナティブ投資の新潮流を紹介し、実践上のポイントを解説する。

A５判・224頁　978-4-502-36351-1(2020.11)



地域金融の未来 ―金融機関・経営者・認定支援機関による価値共創

森 俊彦著

電

定価2,090円(税込)

地域経済をどう活性化していくかは、経済の改善に依存する。本書は、活性化のカギとなる地域金融について、現状と今後の金融機関、経営者、認定支援機関のあり方を提示。

A５判・180頁　978-4-502-36091-6(2020.11)



アクティビストの衝撃
―変革を迫る投資家の影響力

菊地 正俊著

電

定価3,080円(税込)

企業統治改革や世界的低金利等を背景に存在感を高める国内外のアクティビストについて、業界トップのストラテジストがその思考方法、企業や投資家への影響を実例と共に考察。

A５判・240頁　978-4-502-33971-4(2020. 3)



はじめて学ぶ保険のしくみ(第３版)

家森 信善編著

定価2,640円(税込)

多様で複雑なしくみの保険について、より身近な問題と感じてもらえるように、最低限知っておくべきテーマを厳選してやさしく説明。初学者向けに最適と好評テキストの最新版。

A５判・256頁　978-4-502-33311-8(2020. 3)



ベーシック＋(プラス)

金融政策〈第２版〉

小林 照義著

定価2,530円(税込)

中央銀行の制度的話題等を必要最低限にとどめ、マクロ経済学としての金融政策論を平易な言葉で解説したやさしい本格派テキスト。マイナス金利や長短金利操作等の解説を追加。

A５判・240頁　978-4-502-33201-2(2020. 1)



国際企業保険入門

芦原 一郎／大谷 和久編著

定価3,960円(税込)

欧米企業が実践するリスクマネジメントや保険手配の手法をＱ＆Ａ方式で紹介。効果的な危機管理体制構築や保険プログラム見直しなどを解説する、海外進出企業の新しい必読書。

A５判・324頁　978-4-502-31751-4(2019. 8)



日経平均 VI 入門
―指数としての活用可能性と先物トレーディング戦略

國宗 利広著

電

定価3,080円(税込)

日本版恐怖指数ともいわれる日経平均 VI。その本質を理解すれば分析ツールとしてのメリットが享受できる。日経平均 VI 先物への取り組み方も取り上げた、目から鱗の１冊。

A５判・280頁　978-4-502-30941-0(2019. 5)



地域金融機関の経営・収益管理
―銀行管理会計のケーススタディ

谷守 正行編著

電

定価3,080円(税込)

金融当局、顧客の視点から地域金融機関の問題点を検討し、経営改善のための経営・収益管理方法を解説。八十二銀行、沖縄銀行、愛媛銀行等の銀行担当者による自社取組を紹介。

A５判・260頁　978-4-502-28721-3(2019. 2)



企業財務と証券市場の研究

坂本 恒夫／鳥居 陽介編著

定価3,630円(税込)

企業にとって株式市場は「資金調達の場」から「機関投資家から評価される場」へと変化している。ＩＴが発展する中で「証券市場を財務から見る」切り口により多面的に解説。

A５判・282頁　978-4-502-27651-4(2018.10)



金融機関のビジネス戦略
―持続可能なビジネスモデルの構築に向けた態勢整備

ＰｗＣ総合研究所編　栗原 俊典
北野 淳史／古宇田 由貴／緒方 俊亮／愛敬 祥文著

電

定価5,720円(税込)

収益を持続的に稼ぐ力を確保し、攻めのビジネスモデルを目指す金融機関が、その競争優位性や生産性、成長性を高め、持続可能なビジネスモデルを構築するための方法論を示す。

A５判・488頁　978-4-502-26341-5(2018. 4)



株価の情報反映メカニズム
―マスメディアと企業情報の効果

阿萬 弘行著

定価3,300円(税込)

既存研究が少ない、マスメディアによる情報伝達の種類やプロセス等が株価の変動に与える影響について、主要な情報発信源である企業の情報開示を考慮に入れ実証的に解明した。

A５判・210頁　978-4-502-25171-9(2018. 2)



地方創生のための地域金融機関の役割
―金融仲介機能の質向上を目指して

家森 信善編著

電 定価3,300円(税込)

地域金融機関の支店長約3,000人からのアンケート回答に基づいて地域金融の現場に注目し、金融仲介機能の質向上のための課題を明らかにしつつ人事評価改革などの処方箋を提示。

A５判・272頁 978-4-502-25271-6(2018. 2)



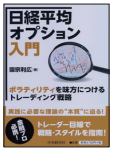
9つのカテゴリーで読み解くグローバル金融規制

大山 剛編著

電 定価3,740円(税込)

複雑で難解な国際金融規制を、財務バッファー、破綻処理、リスク等の９つのカテゴリーに分類・整理し、新しい金融の中のどこに位置し、実際に何が行われ、どうなるのかを解説。

A５判・300頁 978-4-502-24721-7(2017.11)



日経平均オプション入門
―ボラティリティを味方につけるトレーディング戦略

國宗　利広著

電 定価4,070円(税込)

オプション関連業務に30年以上関わってきた著者の経験に基づく指南書。数式を多用せずに理論を解説したうえで、その本質的な部分を実践に落とし込み、トレーダー目線で解説。

A５判・352頁 978-4-502-23391-3(2017. 6)



地銀大再編

高橋 克英著

電 定価2,640円(税込)

再編が進む地銀の現状から将来を展望するとともに、アジア・海外ビジネス、観光ビジネス、医療・福祉ビジネスなど各地銀の特色ある取組みを紹介し、収益増大の方法を提案。

A５判・200頁 978-4-502-20781-5(2016.11)



実践日経平均トレーディング
―数々の関連商品の特徴と取引戦略

國宗 利広著

電 定価2,750円(税込)

日本の株式市場を端的に表す日経平均。その本質やメカニズムを踏まえながら、関連商品を使って、長期投資から安全性の高い手法までさまざまな投資法を解説。金融プロ必読。

A５判・248頁 978-4-502-20231-5(2016. 9)



デリバティブズ・ビジネスⅠ
―エクイティの現場ノウハウ

三田 哉著

電 定価2,640円(税込)

株式などエクイティ周りを扱う現場に精通した著者が、教科書には載っていないデリバティブズ取引の実際を基礎から裏側まで解説。証券マンも目からウロコが落ちる実践的な内容。

A５判・232頁 978-4-502-16241-1(2015. 9)



グローバル金融規制入門
―厳格化する世界のルールとその影響

藤田 勉著

電 定価3,520円(税込)

金融、財務の専門家が理解すべき金融法制度改革（バーゼルⅢ、ドッドフランク法、ＥＵ銀行同盟など）を解説。英米法制と大陸法制の違いに着目し大手金融機関への影響も分析。

A５判・276頁 978-4-502-13241-4(2015. 2)



金融の本領
―長期投資の精神と、価値ある人生について

澤上 篤人著

電 定価1,650円(税込)

41年の金融人生から導き出された「金融の本質」とは。投資に最も必要なイマジネーションと合理性をいかにして会得したのか。庶民派金融の第一人者による痛快無比な金融論。

四六判・208頁 978-4-502-69810-1(2012. 6)



はじめての金融理論
―演習問題＆解答・解説付き

吉田 真理子／大野 早苗著

電 定価2,860円(税込)

前半で金融の基本概念とミクロ理論を、後半で金融のマクロ理論を解説した初学者のための入門書。自習に便利な演習問題・解答・解説付き。通年講義に対応した章構成。

A５判・256頁 978-4-502-68460-9(2011. 3)



テキスト株式・債券投資〈第2版〉

川北 英隆著

株式・債券の種類と投資収益率、証券市場、プレイヤー、証券価格、リスクと分散投資、デリバティブなど著者の経験が生きる証券投資入門書。制度改正を反映し最新データを織り込んだ改訂版。

定価3,080円(税込)　A５判・320頁　978-4-502-67540-9(2010.4)

貿易・交通・統計



1からの交通論

正司 健一／鈴木 裕介／朝日 亮太編著

電　定価2,970円(税込)

交通システムについてミクロ経済学の基礎から平易かつ体系的に解説。社会の転換期にある現状や政策課題等も扱い、持続可能なあり方を考えるための入門書。(発行＝碩学舎)

A５判・264頁　978-4-502-56771-1(2026. 3)



Excel・Rではじめる 文系のためのデータ分析入門

須山 憲之／長島 直樹／張 婷婷著

定価2,860円(税込)

各種統計的検定、回帰分析、因子分析の考え方など、数学が苦手な学生に向けて解説。身近なExcelと高度な分析ができるRを実際に動かすことで基礎が身に付くように構成。

A５判・212頁　978-4-502-55521-3(2025.10)



ソフトウェアで学ぶ ＱＣＡ〈質的比較分析〉入門

中西 善信著

定価3,300円(税込)

経営学をはじめ社会科学において注目が高まる分析手法ＱＣＡをやさしく学び実践するための入門書。数学的理論の説明は最小限に止めソフトウェアを用いて基本事項を習得する。

A５判・236頁　978-4-502-51301-5(2024. 9)



航空・空港政策の展望 ―アフターコロナを見据えて

一般財団法人関西空港調査会監修
加藤 一誠／西藤 真一／幕 亮二／朝日 亮太編著

定価3,520円(税込)

災害や環境問題、そしてコロナ禍など多様な課題を抱えている航空・空港業界。その政策の背景、仕組み、問題点などを最新の事例を用いて解説し、今後の方向性を考察する。

A５判・268頁　978-4-502-38771-5(2021. 6)



貿易実務の基本と三国間貿易完全解説(第2版)

中矢 一虎著

定価3,300円(税込)

三国間取引に関する定番書籍の改訂版。2020年１月１日から発効する「国際商業会議所のインコタームズ2020」および「日米貿易協定」の発行に伴い、新しい内容を付加。

A５判・280頁　978-4-502-34191-5(2020. 3)

労働・産業



放送制度の新たな展開
―進展するデジタル環境とその制度課題

菅谷 実／内山 隆編著

定価3,520円(税込)

ＡＩで放送を取り巻く環境が激変するなか、欧米・韓国・中国の地上波放送の変化や、制度・ビジネスモデルの視点も加え、日本の放送制度が直面する構造的課題を多角的に分析。

Ａ５判・248頁　978-4-502-57661-4(2026. 6)



インバウンドツーリズム
―持続可能な発展のメカニズム

稲田 義久／多田 稔子／野村 亮輔
松林 洋一著

定価4,620円(税込)

10年にわたる研究を基に、日本初の体系的なインバウンド観光書として編纂。関西経済を中心としつつも全国を視野に分析。さらには、ＤＭＯ事例により成功要因を解明する。

Ａ５判・336頁　978-4-502-55561-9(2025. 9)



観光振興の教科書
―人口減少時代の豊かなまちへ

新谷 聡美著

定価3,080円(税込)

人口減少時代の観光振興を、常識や通説にとらわれず多角的に読み解く。自治体職員や観光担当者が抱える現場の悩みに寄り添い、地域の実情に即した観光のあり方を実践的に提示。

Ａ５判・244頁　978-4-502-54701-0(2025. 7)



１からの観光事業論〈第２版〉

高橋 一夫／柏木 千春編著

電

定価2,970円(税込)

成功している観光関連企業や地域の観光事業の事例を取り上げ、コロナ禍による変化も踏まえ、マーケティングや経営の理論により成功要因をわかりやすく解説。(発行＝碩学舎)

Ａ５判・268頁　978-4-502-52801-9(2025. 3)



「ものづくり」自動車産業論〈第２版〉
―ＨＹＵＮＤＡＩとＴＯＹＯＴＡ

李 泰王著

定価2,860円(税込)

ものづくりのあり方として「擦り合わせ型」「組み合わせ型」に加え、「詰め合わせ型」を提示した初版にＥＶをはじめとするエコカー技術革新の行方についての考察を追加。

Ａ５判・192頁　978-4-502-45651-0(2023. 3)



観光産業のグレート・リセット
―成長をどうデザインするか

野田 健太郎／熊田 順一編著

定価2,860円(税込)

コロナ禍で大きく影響を受けたものの、インバウンドや国際交流の増加など潜在的可能性が大きい観光産業の現状と課題を詳細に分析して、さらに実践に向けた処方箋を提示する。

Ａ５判・212頁　978-4-502-44381-7(2022.11)



地域経営のための「新」ファイナンス
―「ふるさと納税」と「クラウドファンディング」のインパクト

保田 隆明著

電

定価2,530円(税込)

ソーシャルファイナンスは、地方にとって単なる資金調達だけではなく、経営の視点を持ち込む手段となる。全国の事例と地域活性効果、有効な地方創生政策への示唆を提示する。

Ａ５判・204頁　978-4-502-38251-2(2021. 4)



「働くこと」を思考する
―労働経済学による問題解決へのアプローチ

久米 功一著

定価3,080円(税込)

働くことの課題を考えるために多様なテーマ（外国人労働、障害者、高齢者、ＬＧＢＴ、発達障害、幸福度、結婚・出産・育児、病気・介護、副業・起業、ＡＩ等）を通じて解説。

Ａ５判・268頁　978-4-502-36641-3(2020.12)



グローバル・ツーリズム

姜 聖淑著

我が国の観光事情は、急増するインバウンドにより国内観光から国際観光へ変貌した。本書は激変した「観光」を体系的に整理。観光学、観光ビジネスの基本書として最適。

定価2,860円(税込)　A５判・216頁　978-4-502-30071-4(2019. 3)



観光と地域振興
―その実践的応用

大久保 あかね著

観光は重要な国家政策課題となっており、全国の自治体や大学においてもその意識や取り組みが変わってきている。本書は大学が関わってきた観光や地域振興への取り組みを紹介する。

定価2,750円(税込)　A５判・196頁　978-4-502-29841-7(2019. 3)



碩学叢書

観光地の交通需要マネジメント
―価値共創に向けた協働のネットワーク

柏木 千春著

従来の交通需要マネジメント研究に、「価値協創」「協働ネットワーク」といったマーケティング理論を援用し、観光による負の影響を抑えた持続可能な観光地の仕組みを示す。

定価3,960円(税込)　A５判・252頁　978-4-502-27621-7(2018. 9)



新・正社員論
―共稼ぎ正社員モデルの提言

久本 憲夫著

多くの日本人が抱いている「正社員」のイメージは過去のものであり、今日の正社員の実態と乖離している。最新の正社員像として「共稼ぎ正社員モデル」を提言し、施策を考察する。

定価3,300円(税込)　A５判・280頁　978-4-502-24961-7(2018. 3)



碩学舎ビジネス双書

ＳＮＳで農業革命
―最小限の資金で強い農業を！

蓮見 よしあき著

わずかな資金で脱サラ、単身でワイナリーを起業した著者。鍵は様々な人との縁だという。著者の「縁」を支えたＳＮＳを切り口に新しい農業を語る。(発行＝碩学舎、発売＝中央経済グループパブリッシング)

定価1,980円(税込)　四六判・200頁　978-4-502-09970-0(2014. 9)



１からの観光

高橋 一夫／大津 正和／吉田 順一編著

急増する観光学部・学科向けの入門テキスト。観光産業の事業形態、観光ビジネスのマネジメント・マーケティング、地域経済活性化の観点から多角的に説明。(発行＝碩学舎、発売＝中央経済グループパブリッシング)

定価2,640円(税込)　A５判・268頁　978-4-502-67410-5(2010. 3)

社　会



関西学院大学産研叢書 49 ／

グリーンウォッシュの経済分析

東田 啓作編著

定価4,620円(税込)

グリーンウォッシュに関する企業や消費者の行動がどのように生まれ、結果として社会厚生にどのような効果をもたらすのか、経済理論、調査、実証分析の手法により考察。

A５判・204頁　978-4-502-57221-0(2026. 3)



地経学リスクからみた

経済安全保障 20 の新常識

―日本企業のための基礎知識と部署別対応

田上 英樹著

電

定価2,640円(税込)

いまや経済安全保障対応に無関係の企業はない。豊富な知見を活かして企業目線で基礎から解説。企業の実務家はもちろん経営者、政府、シンクタンク、メディア関係者必携の書。

A５判・172頁　978-4-502-55721-7(2025.11)



問いとしてのウェルビーイング

―人・社会・自然のよい状態を考える

齊藤 紀子／荒川 敏彦／権 永詞
伊藤 康編著

定価3,080円(税込)

人・社会・自然のよい状態であるウェルビーイング。本書は、貧困や差別といった社会に潜む「構造的暴力」をウェルビーイングの視点から問い直し、克服の道筋を探る。

A５判・224頁　978-4-502-55541-1(2025. 9)



インフラ・レジリエンス

―暮らしと環境を守るために

草薙 真一／橋本 悟編著

定価2,970円(税込)

多発する自然災害、老朽化や財政難・人口減による整備不足等、課題を多く抱える日本のインフラ。電気・水道・ガス、交通等公益事業の防災・減災・復興の取組みと展望を解説。

A５判・224頁　978-4-502-54021-9(2025. 5)



地域創生の新しいデザイン

―地域の潜在力を付加価値に

山﨑 朗編著

定価2,750円(税込)

地域を市区町村や都道府県単位ではなく、通勤・通学圏やブロック圏、国際交流圏のように、多様な広がりでとらえ、付加価値を産み出す戦略を示す新しい地域創生を解説。

A５判・216頁　978-4-502-53171-2(2025. 4)



地方創生先駆者モデル

―「共助」が生み出す新たな戦略

地方創生先駆者会議監修
ＥＹストラテジー・アンド・コンサルティング著

電

定価3,300円(税込)

地方創生の「型」とは？　７人の識者が紡ぎ出す、地方創生の新たなスタンダード。Well-Being とソーシャルベンチャーを主役に据えた地方創生の新たな指南書。

A５判・288頁　978-4-502-47891-8(2023.10)



はじめての 人間社会学〈第２版〉

―現代社会とＳＤＧｓ

千葉商科大学 人間社会学部編

定価3,080円(税込)

人間、社会、経済のあり方を探求する「人間社会学」を学ぶための基本書。改訂第２版では、とりわけ、ＳＤＧｓとの関連を主眼に置き「人にやさしい社会」の実現方法を学ぶ。

A５判・256頁　978-4-502-45871-2(2023. 4)



関西学院大学産研叢書 46

地域活性化の経済分析

―官と民の力を活かす

水野 敬三編著

定価4,400円(税込)

地域が（財政予算、人的資源、観光・自然資源等の）限られた経済資源を有効に活用し、活性化を達成するには、いかなるシステム設計が必要なのかを経済学的視点から検討。

A５判・204頁　978-4-502-45121-8(2023. 3)



環境史
―環境変化の緩和と適応

勝田 悟著

定価2,640円(税込)

本書では、環境史を広い視点から考えて今後の環境問題再発防止にのための基礎的な事象を考察する。環境問題の定義は、人および生物に何らかの影響を及ぼすこととして捉える。

A５判・168頁　978-4-502-44001-4(2022. 9)



関西学院大学産研叢書 45

エビデンスで紐解く地域の未来

栗田 匡相編著

定価4,070円(税込)

地方におけるさまざまな施策や取組みの効果を、定量的な分析、地方の施策への取組みプロセスの時系列的検証、自らが当事者として行った取組みの解読を通じて紐解く研究書。

A５判・160頁　978-4-502-41911-9(2022. 3)



科学技術の進展と人類の持続可能性
―持続可能な開発：SDGs' UNPRI（ESG）の必要性

勝田 悟著

定価2,970円(税込)

主要な科学技術の発展経緯から開発過程、技術予測、技術戦略を取り上げ、科学技術開発の基本的な事項を説明し、現在注目されている科学技術の現状と課題について解説する。

A５判・244頁　978-4-502-40321-7(2021. 9)



ＣＳＲ活動の経済分析
―持続可能な社会に必要な理論と実証

遠藤 業鏡著

定価4,400円(税込)

コーポレートガバナンスとＣＳＲ活動との関係性など現代の企業統治を語る上で欠かせないテーマにデータで切り込む。株主重視とステークホルダー重視の二項対立を超克する。

A５判・176頁　978-4-502-36361-0(2020.10)



データで読み解く モバイル利用トレンド2020-2021
―モバイル社会白書

株式会社ＮＴＴドコモモバイル社会研究所編

電

定価1,320円(税込)

５Ｇ等新たなトレンド、スマホ等モバイルの使われ方、ＳＮＳ、動画の利用状況等をオリジナル調査で徹底分析！マーケティングや商品開発の資料等に便利なデータブック。

A５判・220頁　978-4-502-36271-2(2020.10)



環境政策の変貌
―地球環境の変化と持続可能な開発目標

勝田 悟著

定価2,640円(税込)

環境問題が地域環境から地球環境へと拡大するなか、資源枯渇・廃棄問題、生態系の持続可能性のための対応策、環境政策としてのＳＤＧｓやＥＳＧなどの社会の変革について論じる。

A５判・180頁　978-4-502-32121-4(2020. 4)



環境政策の変遷
―環境リスクと環境マネジメント

勝田 悟著

定価2,860円(税込)

地球環境の変化と環境政策の足跡を振り返り、バイオマスの最も重要な利用の仕方、人の活動を自然循環に近づける方法、法令や社会秩序の整備に関する今後のあり方を考察する。

A５判・192頁　978-4-502-32111-5(2019.10)



インフラを科学する
―波及効果のエビデンス

柳川 範之編著

定価2,970円(税込)

どのインフラにどのくらい支出するのが望ましいのか。その根拠となるインフラの効果を計測することは可能なのか。困難な課題に対してデータ分析により因果関係を実証する。

A５判・208頁　978-4-502-28531-8(2018.11)



地域創生のプレミアム（付加価値）戦略
―稼ぐ力で上質なマーケットをつくり出す

山﨑 朗／鍋山 徹編著

定価2,860円(税込)

地域の付加価値を高めて「稼ぐ力」を実現するために、均質化された団体向けの商品・サービスではなく、富裕層や外国人を含む地域内外の多様なニーズに対応する事例を紹介。

A５判・230頁　978-4-502-24741-5(2018. 1)



豊かさの価値評価
―新国富指標の構築

馬奈木 俊介編著

国連が示した「新国富指標」はＧＤＰなどの経済指標では測れない豊かさ、持続可能性を計測できる。本書は新国富指標を用いて、日本の持続可能性を高めるための施策を提言する。

定価4,070円(税込)　Ａ５判・360頁　978-4-502-22551-2(2017. 4)



環境概論〈第２版〉

勝田 悟著

環境を学ぶことは環境被害への対処と悪影響を回避するために不可欠である。人と自然の関係を理解することに主眼をおきながら、近年の環境問題の現状と社会システムによる解決策を考える。

定価2,860円(税込)　Ａ５判・208頁　978-4-502-22821-6(2017. 3)



女性が活躍する社会の実現
―多様性を活かした日本へ

加藤 久和／財務省財務総合政策研究所編著

民間シンクタンク、ＮＰＯ法人、ジャーナリスト他、多様な執筆者が、日本社会・経済の持続性を展望する上で不可欠な「女性が活躍できる環境の整備」へ向けての諸施策について検討。

定価3,740円(税込)　Ａ５判・224頁　978-4-502-20011-3(2016.10)



平山朝治著作集第６巻

憲法70年の真実

平山 朝治著

憲法の解釈や改正をめぐる無益な論争を避け、国民的合意を形成するために、憲法の成立や解釈の歴史をひもとき、国民が共有すべき真実を明らかにする。

定価1,760円(税込)　Ａ５判・180頁　978-4-502-17371-4(2015.12)



持続可能な高齢社会を考える
―官民の「選択と集中」を踏まえた対応

貝塚 啓明／財務省財務総合政策研究所編著

高齢社会への対応のためにはニーズの把握と限られた資源内での選択と集中が必要になる。本書では官民の役割分担や諸外国の対応にも触れ、研究者と実務家が対応策を論じた。

定価3,740円(税込)　Ａ５判・234頁　978-4-502-11951-4(2014.11)



原子力の環境責任
―サイエンスとエネルギー政策の展開

勝田 悟著

電

原子力発電や関連施設に関して安全性が高い、低いを議論したり説明することは無意味である。本書では、原子力利用のメリットとリスクを冷静に分析し今後のあるべき姿を考える。

定価2,860円(税込)　Ａ５判・184頁　978-4-502-47890-1(2013. 4)



平山朝治著作集第１巻

増補社会科学を超えて
―超歴史的比較と総合の試み

平山 朝治著

個人／社会、自己／他者など、社会科学の基本概念である二項対立図式を再考、本来の自己を知るための知を示す。理性、宗教、倫理が相即する超社会科学の世界とは。

定価1,980円(税込)　Ａ５判・336頁　978-4-502-67060-2(2009. 8)



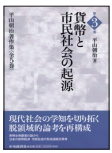
平山朝治著作集第２巻

増補ホモ・エコノミクスの解体

平山 朝治著

従来の方法論を見直し、言語ゲーム的アプローチによる新たな経済学の構築を試みる。後半では、冷戦・バブル後の世界経済・日本経済を考察し、課題を明らかにする。

定価2,860円(税込)　Ａ５判・456頁　978-4-502-67070-1(2009. 8)



平山朝治著作集第３巻

貨幣と市民社会の起源

平山 朝治著

日本最初の銀貨としての斉明女帝銀貨の謎に迫り、背景となるキリスト教と大乗仏教の密接な関係を明らかにしつつ日本の貨幣経済や世界市民社会の形成過程を論究。

定価1,760円(税込)　Ａ５判・266頁　978-4-502-67080-0(2009. 8)



平山朝治著作集第４巻

「家」と個人主義
―その伝統と今日

平山 朝治著

政治・経済・宗教・文化の特性を規定する「家」についての考察、社会事件やポップカルチャーの分析を通じて、日本人の価値観の変遷、伝統の多様性・重層性を明らかにする。

定価3,960円(税込)　A５判・636頁　978-4-502-67090-9(2009.8)



平山朝治著作集第５巻

天皇制を読み解く

平山 朝治著

皇位継承の歴史を紐解き、日本の伝統的なイエ制度における継承原理を踏まえながら、漢意（からこころ）の男系主義と女系継承容認の伝統を対比し通説を再考。天皇制の現在・過去・未来を論じる。

定価2,860円(税込)　A５判・458頁　978-4-502-67100-5(2009.8)



環境戦略

勝田 悟著

人類生存の選択権を将来の世代に受け継ぐための手段として、企業が環境戦略を確立する必要性を提唱。環境保全・環境経営の現状を捉えつつ、取るべき方策について提示する。

定価2,860円(税込)　A５判・220頁　978-4-502-39280-1(2007.5)